

◎多世代交流の仕組みづくり事業

12月6日（木）に、実谷区民館で三育学院大学と協働し、多世代交流の仕組みづくり事業「第2回 寄茶場 in 実谷&七本」を実施しました。

今回は、「インフルエンザ予防、大丈夫？あなたの手洗い」をテーマとした講話とオリーブの葉クッキー&ハーブティのお茶会を三育学院大学 看護学部 教員、管理栄養士と共に行い、地域住民の方を中心に23名の方と楽しく過ごしました。



▲三育学院大学 教員による手洗いの講話風景



▲手洗いチェッカーで確認している風景

お茶会では、三育学院大学 管理栄養士が作成したオリーブの葉が入り、バター、白ごま油、ココナツオイルなど様々な油を使用したオリーブクッキーと抗菌作用のあるハーブティを試食しながら談笑しました。

皆さん、主体的に次回の交流会の内容やどうしたら交流会が発展していくか参加者同士でアイデアを出し合う姿が伺えました。

今後も地域住民が気軽に集える「寄茶場」を住民の方と一緒に盛り上げていきます。



▲参加者同士、談笑している風景